

渡嘉敷

曲がりくねった長い道

島の西側に見える海の景色を楽しみながら、小高い森の道を歩く

ルート: 阿波連 - 照山園地 - とかしく

距離: 4.8km

所要時間: 75 分

難易度: 中くらい

概要

慶良間諸島の森林の大部分は、木々が非常に密集しており、また一部の島にはヘビがいるため、森に立ち入る際は細心の注意を払ってください。このウォークでは、森の奥深くに足を踏み入れ、海の景色や音を楽しみながら、地元の木々や花を間近で見る機会を提供します。

詳細

このウォークは渡嘉敷の南東に位置する阿波連集落から出発します。(もし阿波連に滞在していないのであれば、渡嘉敷から阿波連にはバスで簡単に行けます)

阿波連からは、村道阿波連線(渡嘉敷集落に戻る主要道)で北に向かいます。20分ほど歩くと、道が分岐しています。標識に従い、村道阿波連線を曲がって森林公園に向かう細い道に入ると、10分ほどでオープンエリア(駐車場)に着きます。ここから、森を通る照山園地遊歩道に入れます。この地域は1月から3月にかけて咲く色鮮やかなツツジの花と、3月から4月にかけて咲くヤマモモの花で生き活きとします。この場所からは島の西に海が見え、波の音が聞こえます。長さ1.2キロメートルの照山園地遊歩道を半分ほど行ったところで、南に阿波連ビーチ、北にとかしくビーチを望む照山展望台に到着します。

遊歩道が再び道路に合流したら、左に曲がり、とかしくに向けて30分かけて道を下ってください。道路はビーチと平行に走っており、気持ちの良い公園を横切ってビーチに行けます。右側に見えるのは、特攻艇秘匿壕です。これは、アメリカ軍の日本本土への侵攻を遅らせるための爆雷を搭載したモーターボートの一艇を守るために掘られた洞窟です。ビーチの幅は800メートルで、山の多い入り江に囲まれています。ウォークの後は、自分へのご褒美にひと泳ぎするのはいかがでしょうか。